

ビジネスを変革する。 神奈川県から、 変えていく。

神奈川県内産業
DXプロジェクト
支援事業



神奈川県内産業DXプロジェクト支援事業 成果報告会

参加
無料

2024.3.11 (月)

@横浜情報文化センター 情文ホール

14:00 ▶ 16:40
(受付開始13:30)

基調講演

「陣屋女将から学ぶDX 事業再生の事例」 株式会社陣屋 代表取締役 宮崎 知子 氏

廃業の危機に直面していた秦野市の老舗旅館において、IT を活用した旅館改革により、見事に事業再生を成し遂げた実体験の紹介を通じて、中小企業における DX と社員を巻き込んだ生産性向上策について御講演いただきます。

成果報告

【開発プロジェクト】泉橋酒造株式会社/株式会社AiTrax/株式会社TOMOMI RESEARCH/ 日本精工株式会社/株式会社リキッド・デザイン・システムズ

【改良プロジェクト】株式会社アイネット/株式会社きやりこん、 c o m/大豊産業株式会社/
株式会社マクニカ/リスク計測テクノロジーズ株式会社

企業交流

各プロジェクトとの名刺交換等

お申込方法

2024年3月7日 (木) 17:00までに以下の申込フォームよりお申込みください。▶▶▶▶▶
申込リンク：<https://forms.office.com/e/xpEmvJBS9m>



CHECK
BACKSIDE



第1部

14:00
▼
14:50

第2部

15:00
▼
16:20

第3部

16:20
▼
16:40

基調講演



「陣屋女将から学ぶDX 事業再生の事例」

株式会社陣屋 代表取締役 宮崎 知子 氏

リーマンショック後の業績低迷下に、陣屋女将に就任。当時、作業が細分化され、客室に対し従業員が多すぎる状況であった。コミュニケーションはメモか口頭で、細分化された作業工程間の引継ぎができなかったり、漏れがあったりして顧客満足度も低かった。そこで、旅館従業員間のコミュニケーションツール機能を含むクラウド型旅館・ホテルシステム「陣屋コネクト」を自社開発する。開発過程では、日々の業務での課題を織り込みながら、改善を図りつつ、一方で従業員への浸透を根気強く進めた。このような取組が実り、自社ビジネスの最適化(従業員のマルチタスク化、週休3日制度)を実現した。現在では、ナレッジを集約して「陣屋コネクト」の開発・販売・導入支援を推進。新たな地域共通の DX システム「里山コネクト」事業や、世界的なデザイナーと陣屋グループが連携して創り上げる「緑屋プロジェクト」など、日本全国の旅館のデジタル変革の推進による経営改革と地方創生に貢献する事業も幅広く展開している。

成果報告 (開発プロジェクト)



世界に羽ばたく日本酒テロワール！米作り・酒造り DX プロジェクト

センサー等を用いて酒米の栽培管理をサポートするモニタリングシステム「酒米版スマート栽培暦」を開発する。また、ドローン搭載カメラにより、酒米栽培圃場で生育状況の面的なデータ取得・数値化を行い、酒米のタンパク含有率マップを作成し、最適な日本酒の醸造方法を開発する。これにより、酒米栽培技術の高位平準化や生産性向上などの農業DXを実現するとともに、独自の栽培システムによるテロワール (個性) を創出する。

インダストリー向けハイスピードフレキシブルメッシュ Wi-Fi の開発プロジェクト

配線や設計が不要な全自動フレキシブルメッシュWi-Fi を、工場等の生産現場に合わせて開発する。これにより、低コストでの工場等のブロードバンド通信網構築を実現し、製造業のDX 促進に寄与する。



スチールセンターにおける目視検査の安全かつ効率向上プロジェクト

危険が伴う鋼板加工ラインでの表面疵検査を、画像処理技術とAI を用いて自動化する製品を開発する。これにより、短時間かつ全長のリアルタイム検査を可能とし、安全性の確保と生産性・品質の向上を実現する。

RX による院内搬送ソリューションプロジェクト

院内搬送アシストロボットによる既存薬剤カートの自律搬送に向けて、医療現場の日常業務に溶け込むセンシング機能を開発する。これにより、病院へのロボット導入が加速するプラットフォームの検討を行い、DX とRX(ロボットトランスフォーメーション)による、院内リソース最適化の実現に向けたソリューションの提供を目指す。



スポーツジム等における未病の見える化プロジェクト

血圧計で得られる情報から未病状態を認知し、血圧に関心のない人でも、積極的に血圧測定を行いたくなるような健康サポートアプリを開発する。これにより、未自覚の高血圧患者の早期発見や、健康意識向上を行う仕組みの構築を実現する。



成果報告 (改良プロジェクト)

介護タクシー業界を変革するヘルスケア MaaS プロジェクト

利用者が求める介護タクシーの仕様・サービスと、最適なタクシーの配車を行うマッチングアプリについて、利用者層拡大や利便性拡張に対応するため、機能の改良を行う。これにより、介護タクシー事業者と利用者の操作性を高め、速やかな配車を推進し、稼働率の向上を実現する。



医療介護現場で働く人の不調を未然に防ぐプロジェクト

オンラインケア面談サービスに、従業員のコンディション診断・面談データを組織・業界横断で分析し、組織課題をフィードバックする機能を付加するための改良を行う。これにより、経営層と従業員の課題認識を共通化、組織単位での行動変容を促し、メンタル不調や離職が続く医療介護現場の未病改善を実現する。



採卵鶏養鶏場 AI を活用した死亡鶏検出システム改良プロジェクト

自動化されている採卵鶏飼育において、死亡鶏は、様々な歩留まり低下の要因となる。そこで、自律走行ロボットに搭載する死亡鶏検出システムについて、「白鶏」と比較して検出率の低い「赤鶏」の検出精度向上に向けた AI プログラムの改良を行う。これにより、養鶏業の生産性向上と省力化を実現する。



商業施設における生成 AI 活用 DX プロジェクト

自律走行型ロボット「temi」に、Web サイトの情報や施設ローカル情報等を取り込み、「ChatGPT」と連携した対話型自動案内システムの機能を付加するための改良を行う。これにより、最適な回答と自然な対話を可能にし、商業施設の業務効率化及び顧客満足度向上を実現する。



ドライバーの安全を確保するアルコールチェック及び眠気リスク検知の自動化プロジェクト

顔認証及び対話機能を有するAI アシスタント「PLEN Cube」に、アルコールチェック及び眠気リスク検知機能を付加するとともに、データの自動記録を可能にするための改良を行う。これにより、ドライバーの安全確保と運行管理者の負担軽減を実現する。



企業交流

各プロジェクトとの名刺交換等

成果報告を行う各プロジェクトと直接交流できる時間を設けております。成果報告の質疑応答等、詳細な内容を知ることができる貴重な機会です。また、名刺交換を通じて今後の事業連携にもご活用いただけますので、多くの方の積極的な御参加をお待ちしています。

神奈川県内産業DXプロジェクト支援事業は神奈川県が有限責任監査法人トーマツに委託し実施するものです。
【主催】神奈川県
【お問い合わせ先】神奈川県内産業DXプロジェクト支援事業 運営事務局 有限責任監査法人トーマツ TEL : 045-450-6901 MAIL : dx-kanagawa@tohmatu.co.jp